



R4.1.21 練馬区立大泉学園中学校 保健室



## 1月の保健目標

教室の換気をしよう



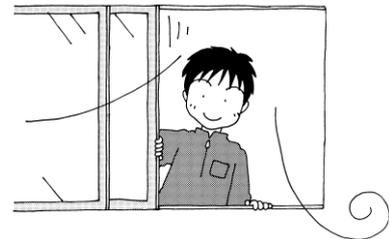
### ◇教室の空気検査の結果 (2年生のあるクラス)

| 検査項目    | 温度                      | 湿度                      | 二酸化炭素濃度        |
|---------|-------------------------|-------------------------|----------------|
| 授業開始5分後 | 17.4℃                   | 39%                     | 900ppm         |
| さらに15分後 | 18.5℃                   | 39%                     | 750ppm         |
| 判定基準    | 10℃以上<br>30℃以下が<br>望ましい | 30%以上<br>80%以下が<br>望ましい | 1500ppm以下が望ましい |

12月に、学校薬剤師さんが教室の換気状態の検査に  
いらっしやいました。

検査したクラスは、廊下側の天窓と校庭側の窓を  
少しずつ数カ所開けていました。

結果、時間が経っても教室内の二酸化炭素濃度の  
上昇は見られず、『窓の開け方が換気に有効である』  
とのことでした。



教室内の二酸化炭素濃度が高くなると、集中力が低下し眠気や頭痛などが起きるそうです。  
それは学習能率・作業効率の低下につながります。

さらに、締めきった教室の空気中には、ほこり・カビ・細菌・ウイルスなどが浮遊しており、換  
気をしないとそれらを吸い続けることになります。

授業が終わったら、教室の窓とドアを思い切り開け、教室の汚れた空気を新鮮な空気に入れ  
換えましょう。

換気している間はちょっと寒いかもしれませんが、皆さん、是非ともご協力をお願いいたし  
ま～す！

❖換気のため、教室の温度が下がることがあります。厚めのシャツを着るなど、各自で防寒対  
策をお願いします。

## ◇体調不良者の対応について



普段の保健室は、学校で体調が悪くなり来室した生徒について、熱が高くなく症状も重くない場合は、1時間を目安に保健室での経過観察後に早退か教室復帰かの対応を決めています。

しかしながら現在、新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザやノロウイルス等の感染症流行の季節ですので、保健室から感染症を拡大させないために、体調不良で授業に出られない場合は、原則として保健室で経過観察をせず早退をさせますので、お家で安静にし、様子をご覧ください。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

## 保健室からのお願いです

①朝から体調不良の場合は、無理をして登校しないでください。

→特に熱がある場合は、人にうつる感染症の可能性があります。

無理をして登校すると、あっという間に他の生徒に感染し、学校中に広まってしまう。

朝から体調不良の場合は、登校せずにお家で休養し、発熱等の症状がある場合は、主治医に相談するようにしてください。

②欠席や遅刻する時は必ず学校に連絡してください。

→欠席者が多い日は、欠席連絡が集中するため、なかなか学校の電話が繋がらないことがあります。欠席連絡については、電話連絡以外にネット上から入力することでも受け付けております。アドレスは、1/19の学校連絡メールでご案内しておりますので、ご確認をお願いします。

③緊急連絡先に変更がある方は、すぐに担任の先生に連絡してください。

→学校で具合が悪くなり早退する時は、保護者の方に連絡をしていますが、保護者の方に連絡がつかないまま早退させるのは心配ですので、勤務先や携帯電話等の緊急連絡先に変更があった場合は、必ず担任までお知らせください。

④保健室への入室はできるだけ控えてください。

→この時期の保健室には、発熱や咳など、人に感染するウイルスを持っているかもしれない人がたくさん来室してきます。そういう状況の保健室へたくさんの方が出入りをすると、その人達がウイルスの運び屋となり、学校中へウイルスが広がります。できるだけ保健室への入室は控えるようにしてください。

